

単 独

設 計 図 書
(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2026 年度施行

沖見児童センター遊具等設置工事

留萌市

特

記

仕

様

書

特記仕様書

- 20 一般事項
01 適用
01 共通仕様書
- 当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 土木工事積算基準等
- 1 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事積算基準」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「土木工事積算要領（下水道編）」、「土木工事積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - 2 「土木工事積算基準」及び「漁港関係工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
 - (1) 機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
 - (2) 特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
 - (3) 上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。
ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。
 - 3 「土木工事工種体系化の手引き」、「漁港関係工事工種体系化の手引き」及び「下水道工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。
 - 4 当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事数量算出要領」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

特 記 仕 様 書

03 概数

- 1 「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。
- 2 概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
- 3 「概数として扱う数量一覧表」で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として扱う場合がある。
- 4 当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。

04 非契約数量

工事数量総括表の単位及び数量が（ ）で表記されている数量（摘要を含む）は、契約事項とならない数量である。
ただし、契約数量に連動して概数の確定や現場条件変更等が生じた場合には、必要に応じて設計変更する。

05 参考図

参考図と朱書きして示した図面は、発注者が想定した工法・材料等を記したものであり、これに示されている事項を指定するものではない。

01 中間検査

- 1 当該工事は、次の段階で中間検査を実施する。
 - （1）検査対象：基礎厚、幅
 - （2）実施時期：コンクリート基礎設置前なお、上記以外で、必要に応じて中間検査を追加することがあるが、その時は事前に受注者へ通知する。
- 2 中間検査の実施に当たっては、実施可能日の7日前までに工事監督員に報告すること。

特記仕様書

01 発生土の搬出先

当該工事の発生土は、八線土砂仮置場に搬出し、場内の定められた位置に荷卸し、数量管理または台数管理が行える状態とすること。また工事期間は適正に管理すること。

なお土砂仮置場の詳細については、事前に工事監督員と協議すること。

02 コンクリート再生骨材について

1 コンクリート再生骨材を路盤用材料等に使用する場合の品質確保については、「土木工事共通仕様書」による。

2 コンクリート再生骨材の品質管理は、製造者の試験成績結果によることができる。

確認の頻度は、製造施設毎に年1回以上とする。ただし、品質に変動が見受けられる場合は、確認の頻度を増やすなど考慮すること。

なお、品質については、事前に確認すること。

3 コンクリート再生骨材を路盤等に使用する場合は、基本的に100%で使用するものとする。

施工時期が確定した時点で、再資源化施設に供給量の確認を行い、施工協議簿に別途配布の「再生骨材の出荷確認について」の写しを添付し、工事監督員に報告すること。

03 コンクリート再生骨材の使用（再生骨材単価が、再資源化施設渡し単価で設定されている地域）

当該工事におけるコンクリート再生骨材の使用については、次のとおりとする。

1 コンクリート再生骨材：0～40mm級（基礎材）

また、再資源化施設については、コンクリート再生骨材：0～40mm級は(株)産業廃棄物処理センター（片道運搬距離:3.8km）予定しているが、受注後ただちに再資源化施設に供給量の確認を行い
施工協議簿に別途配布の「再生骨材の出荷確認について」の写しを添付し工事監督員に報告すること。

01 現場代理人の常駐義務緩和について

1 現場代理人は、原則として当該建設工事の着手日から完成届の受理日まで工事現場に常駐し、運営取締りを行うものとする。ただし、次のいずれかに該当する期間は、工事現場に常駐を要しないことができるものとする。

特記仕様書

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 建設工事の全部を一時中止している期間
- (3) 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

- 2 次の各号のすべてに該当する場合に、現場代理人の兼務を認めるものとする。ただし、現場の状況等を考慮し、現場代理人を兼務することが適当でないと認めたときは、この限りでない。
 - (1) 兼務する建設工事と関連性がある建設工事若しくは、同一の工種の建設工事であること。
 - (2) 兼務する建設工事の請負金額が4, 500万円（建築一式工事9, 000万円）未満であること。
 - (3) 兼務ができる工事は、原則3件以内であること。ただし、災害復旧工事については、別途協議により決定する。
 - (4) 兼務する工事は、原則、留萌市内の公共工事であること。
 - (5) 工事監督員と常に連絡が取れる体制を確保できること（携帯電話や連絡責任者の配置）。
 - (6) 現場代理人は、兼務するいずれかの工事現場に常駐すること。
- 3 受注者は、同一の現場代理人を複数工事現場に配置しようとする場合は、現場代理人兼務届出書（別途様式第1号）を、市長に提出するものとする。

01 設計図書に明示のない取扱い

設計図書に定めのない事象が生じた場合は、工事監督員と別途協議をすることとし、必要に応じて設計変更を行う。

01 施工期間と実施工程表の事前打合せ

当該工事は沖見児童センター敷地内で施工するうえで実施工程を担当課（子育て支援課）と事前打合せしたのち当該施設に連絡が必要なため工程表が判明次第、早急に打合せする。

概数として扱う数量一覧表<データ無し>

[illegible]

位置図

位置図

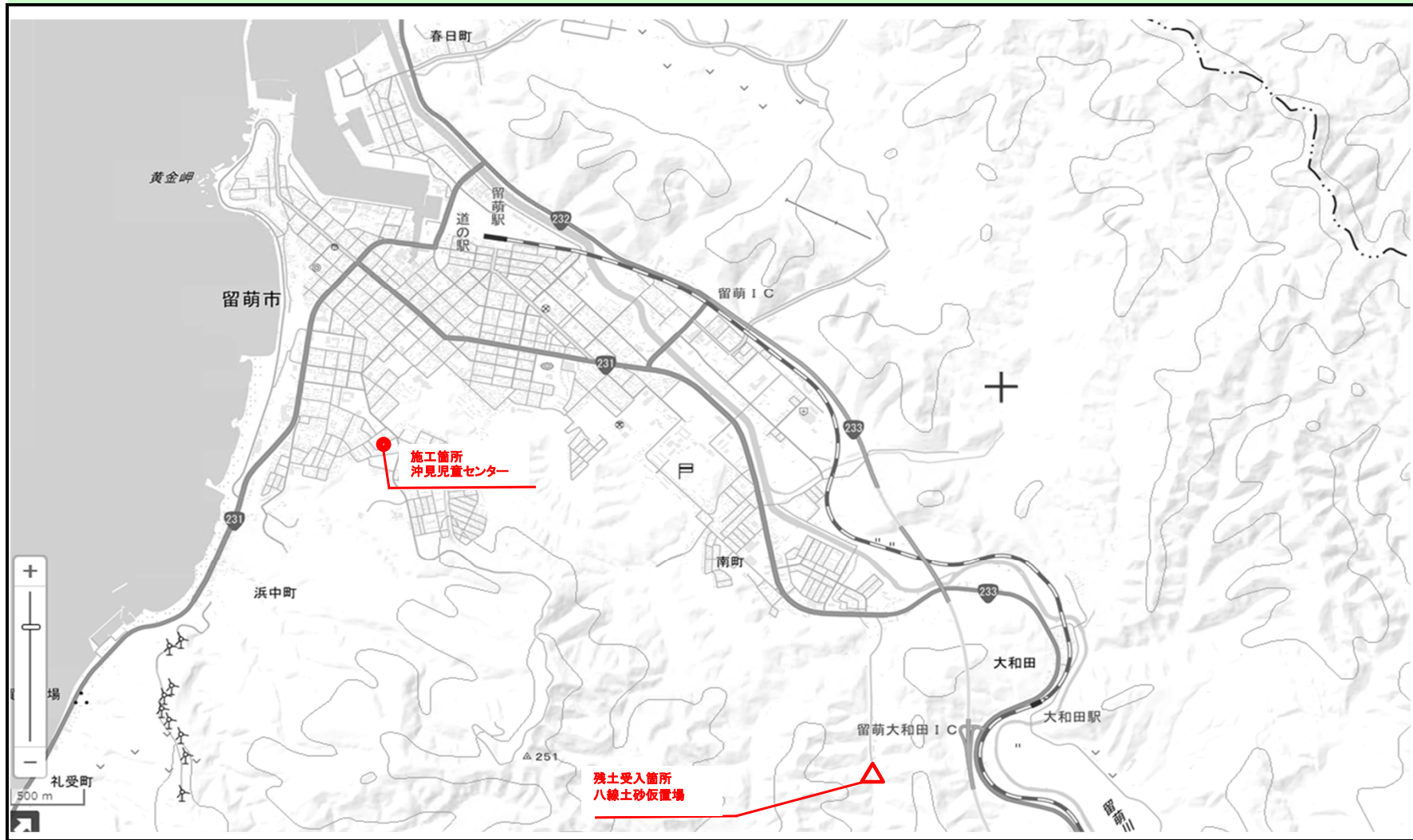
工事名	沖見児童センター遊具等設置工事																			
施工箇所	留萌市沖見町5丁目																			
範囲	起	点	北緯	度	分	秒	東経	度	分	秒	終	点	北緯	度	分	秒	東経	度	分	秒

※工事箇所の住所については施工起点の左側の住所としています。

※緯度経度については、世界測地系であり地理院地図を利用した簡易測定結果。



図面は上が北です



<凡例>
旗揚線

施工箇所

留萌市

施工箇所塗り（丸印が起点）

現場発生品の仮置箇所

残土処理場箇所・仮置箇所

▲ 八線土砂仮置場

土取場箇所・発生土受渡箇所

その他指定する箇所（仮設ヤード等）

輸送起点等

表示情報（表示している情報は■）

- ☒ 施工箇所・施工範囲
- ☐ 現場発生品の仮置箇所
- ☒ 残土処理場
- ☐ 仮置場
- ☐ 土取場
- ☐ 発生土受渡箇所
- ☐ 輸送起点箇所
- ☐ その他

備考

工 事 数 量 総 括 表

工事名 沖見児童センター遊具等設置工事

留萌市

工事数量総括表

		工事名	沖見児童センター遊具等設置工事			(当 初)	事業区分	公園緑地整備・改修		
							工事区分	基盤整備		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
							現場条件		単位	数量
基盤整備			式		1					
施設整備			式		1					
遊戯施設整備工			式		1					
遊具組立設置工			式		1					
滑台		一次方式滑台 【再生骨材0～40mm級+運搬費D=基 3.8km（標準、土砂） 】 【生コンクリート 混合B種 C - 4 】			1		< 1 基当たり> 基礎碎石 コンクリート コンクリート空積割増 型枠 銅製遊具設置工 保護マット設置工	m 2 m 3 m3 m 2 基 基	4.3 0.41 3.55 2.58 1 1	

工事数量総括表

		工事名		沖見児童センター遊具等設置工事		(当 初)		事業区分		公園緑地整備・改修				
								工事区分		施設整備				
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要							
							現場条件		単位	数量				
鉄棒		3連中鉄棒 【再生骨材0～40mm級+運搬費D=基 3.8km（標準、土砂） 】			1		< 1 基当たり> 基礎碎石		m 2	1.1				
									基礎ブロック設置工		個	4		
											材料費（kg）		kg	472
													鋼製遊具設置工	
ベンチ		背無し 【再生骨材0～40mm級+運搬費D=基 3.8km（標準、土砂） 】 【生コンクリート 混合B種 C - 4 】			2		< 1 基当たり> 鋼製遊具設置工		基	1				
									基礎碎石		m 2	0.3		
											型枠		m 2	0.2
													コンクリート	
作業土工			式		1									
(床掘り)		土質:土砂 上記以外（小規模 ）	(m3)		(9)		< 1 m3当たり> 床掘り		m 3	1				
(埋戻し)		土質:土砂 上記以外（小規模 ）	(m3)		(7)		< 1 m3当たり> 埋戻し		m 3	1				
(整地)		残土受入れ地での処理	(m3)		(1)		< 1 m3当たり> 整地		m 3	1				

工事数量総括表

		工事名	沖見児童センター遊具等設置工事		(当 初)	事業区分	公園緑地整備・改修		
						工事区分	施設整備		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
							現場条件	単位	数量
(土砂等運搬)		小規模、バックホ山積0.28m3、土砂、DID：有、運搬距離：6.1km(m3) 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】 【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】			(1)		< 1 m3当たり> 土砂等運搬	m 3	1
直接工事費			式		1				
共通仮設費			式		1				
共通仮設費（率計上）			式		1				
純工事費			式		1				
現場管理費			式		1				
工事原価			式		1				
一般管理費等			式		1				
工事価格			式		1				

